

## 理学部 ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー

### 学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

山形大学理学部の理念と目標に沿った所定の教育課程を修め、以下のような知識・態度・能力を獲得した学生に「学士（理学）」の学位を授与する。

1. 数理科学、自然科学、人文科学、社会科学における基本的な知識を修得し、社会に貢献するための倫理観と責任感を持つ。
2. 理学についての深い知識を修得し、自己の中に体系化することにより、幅広い視野と探究心を持つ。
3. 専門分野において修得した知識と思考方法に従って、社会の要請する課題を独創的かつ柔軟に解決し、その結果を表現する能力と意欲を持つ。また、課題解決に対して協同で取り組めるコミュニケーション能力を持つ。

### 教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

山形大学理学部の学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）に沿って、理学部学生が体系的かつ主体的に学習できるように教育課程を編成し、これに従って教育を行う。

1. 社会生活における広い視野と健全な批判精神を養うために、体系的で構造的な基礎的教育を基盤教育において行う。
2. 専門分野における知識の修得を目的に、高等学校教育から基盤教育への接続に留意した理学分野の基礎的教育を実施し、その上に講義、実験、演習を中心とした専門教育を体系的に行う。
3. 課題解決と説明能力の向上を図るために、卒業研究、研究実験、理論研究などを行い、専門分野の最先端に触れる。
4. 専門分野以外の学問領域や国際交流、地域社会との交流にも関心を向け、幅広い理学の基礎知識を得るために、学部共通科目を開講する。

## 理工学研究科（理学系）ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー

### 理工学研究科博士前期課程（理学系）

### 学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

山形大学大学院理工学研究科博士前期課程（理学系）の理念と目標に沿った所定の教育課程を修め、以下のような能力を獲得し、修士論文の審査及び最終試験に合格した学生に「修士（理学）」の学位を授与する。

1. 理学の発展に貢献しようとする意欲を持ち、課題を解決するための高度な専門的知識と経験を体系的に修得している。
2. 研究成果を得るために必要な手法を自ら組み立てながら研究を遂行していく能力を持つ。
3. 学会活動や共同研究において主体的に関われる能力を持つ。
4. 研究成果を公表するためのプレゼンテーションやディスカッションについての高度なコミュニケーション能力を持つ。

### 教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

山形大学大学院理工学研究科博士前期課程（理学系）の学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）を踏まえ、大学院学生が体系的かつ主体的に学習できるように教育課程を編成し、これに従って教育を行う。

1. 主専門分野に関連した理学の研究における高度な理論、実験法、技術等の修得を目的に、自らが策定した研究計画に従い特別研究と特別演習を行う。

2. 専門分野における深化した知識の修得を目的に、各専攻において体系的な講義、実験、実習を開講する。
3. 理学に関する高度で幅広い知識と教養の修得を目的に研究科共通科目を開講する。

## 理工学研究科博士後期課程（理学系）

### 学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

山形大学大学院理工学研究科博士後期課程（理学系）の理念と目標に沿った所定の教育課程を修め、以下のような能力を獲得し、博士論文の審査及び最終試験に合格した者に「博士（理学）」「博士（工学）」「博士（学術）」のいずれかの学位を授与する。

1. 先端的研究の発展に貢献しようとする意欲を持ち、独自の課題を発見し、解決するための高度な専門的知識と経験を体系的に修得している。
2. 研究成果を得るために必要な手法を自ら組み立てながら研究を遂行していく能力を持つ。
3. 学会活動や共同研究において主体的に関われる能力を持つ。
4. 研究成果を公表するためのプレゼンテーションやディスカッションについての高度なコミュニケーション能力を持つ。
5. 高度な専門職従事者として十分自立して活動できる能力を持つ。

### 教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

山形大学大学院理工学研究科博士後期課程（理学系）の学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）を踏まえ、大学院学生が体系的かつ主体的に学習できるように教育課程を編成し、これに従って教育を行う。

1. 主専門分野に関連した先端的研究における高度な理論、実験法、技術等の修得を目的に、自らが策定した研究計画に従い特別研究と特別演習を行う。
2. 専門分野における深化した知識の修得を目的に、各専攻において体系的な講義と演習科目を開講する。